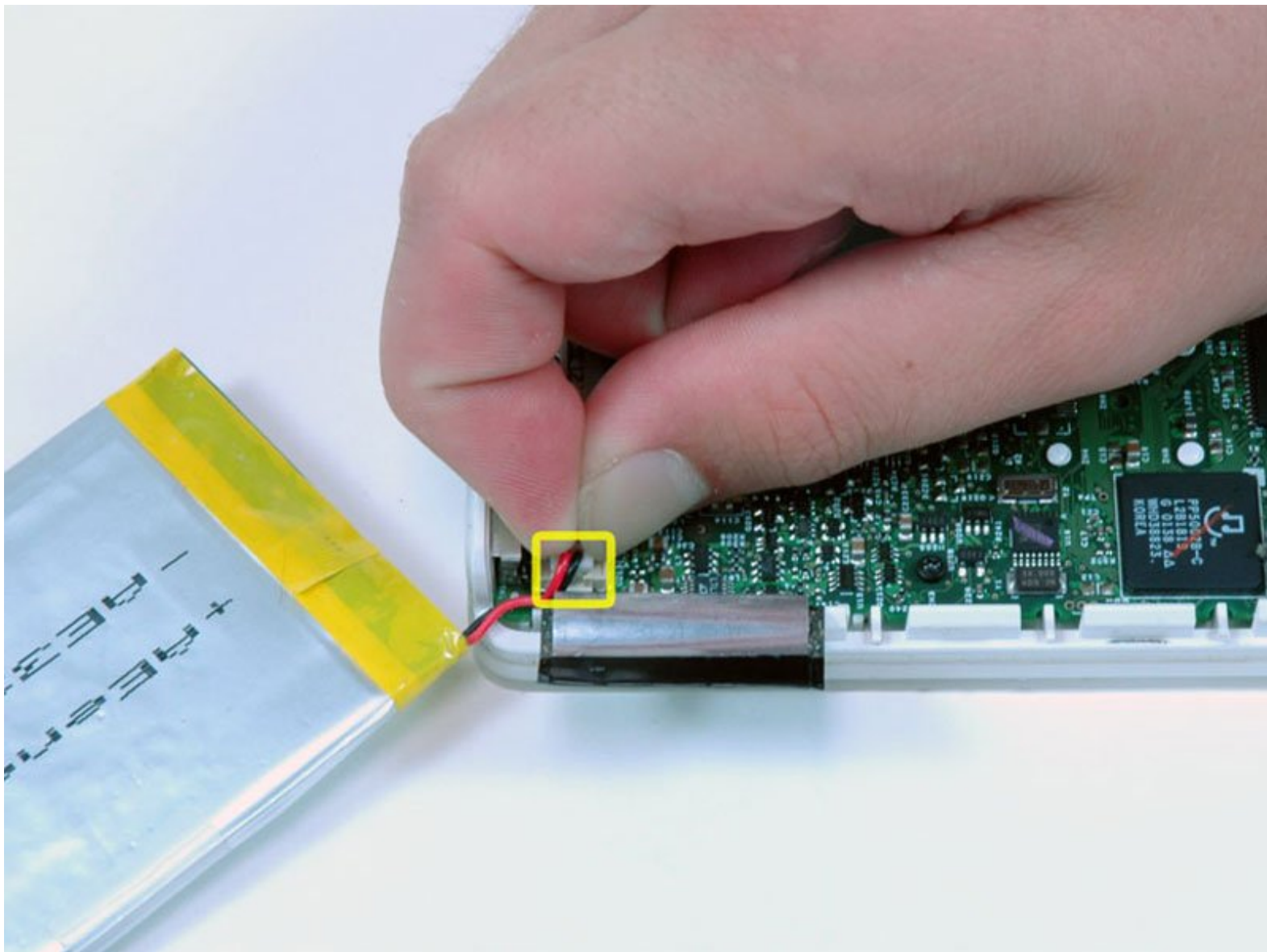




iPod 初代のディスプレイの交換

作成者: iRobot



はじめに

割れた、または故障したディスプレイを交換します。

ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [T6トルクススクリュードライバー](#) (1)

手順 1 — リアパネル



- ❗ iPodを開口する前に、ホールドスイッチをロックします。

手順 2



- ❗ iPodの開口作業は、難しいです。iPodを開けるまで何度かかってもやる気をなくさないでください。
- 白のプラスチック製フロントとiPodのメタル製バックの間の継ぎ目にプラスチック製iPod開口ツールを差し込みます。画像で示されているように、iPodの上下を掴んで、強く押さえるのが効果的です。ツールを差し込んだら、継ぎ目に沿ってスライドし、iPodを固定している5つのタブを解放します。

手順 3



- 5つ全てのタブが解放されるまで、開口ツールをケースの側面に沿ってスライドします。

手順 4



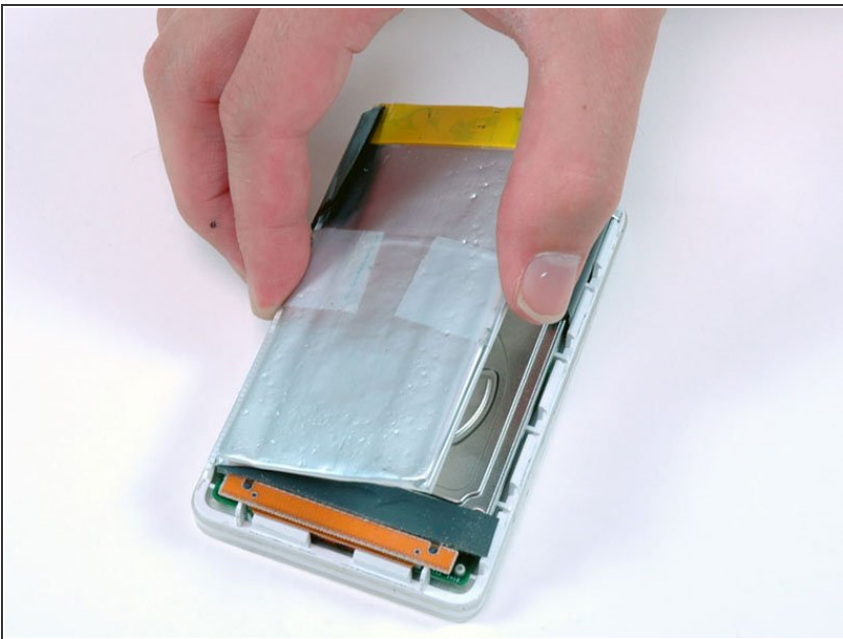
- iPodの角あたりまで開口ツールを進め、ドックコネクタ付近の、iPodを固定している2つのタブを同時に解放します。

手順 5



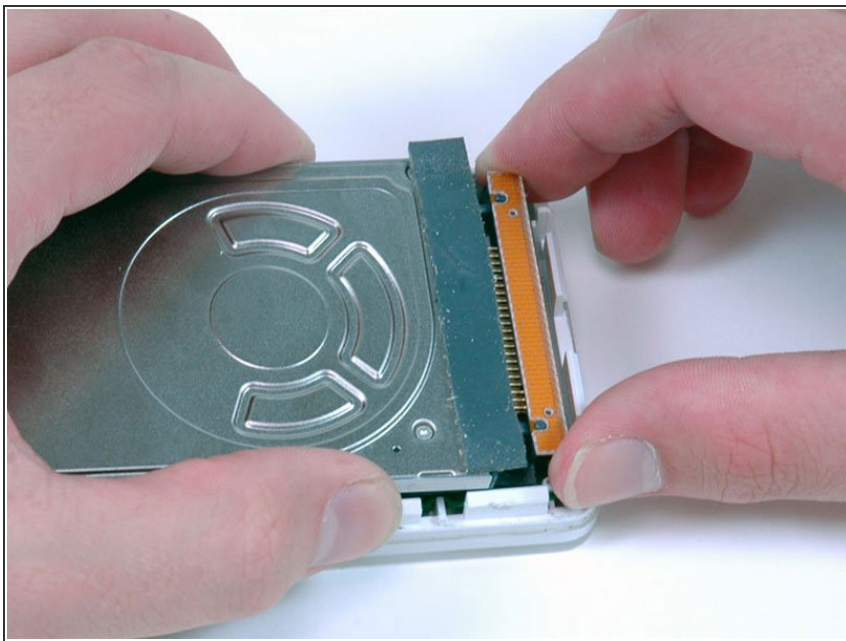
- iPodを固定している5つのタブを同時に解放します。iPodのフロントパネルを慎重に揺り動かすと、タブを解放できます。
- iPodからリアパネルを持ち上げて外します。

手順 6 — ハードドライブ



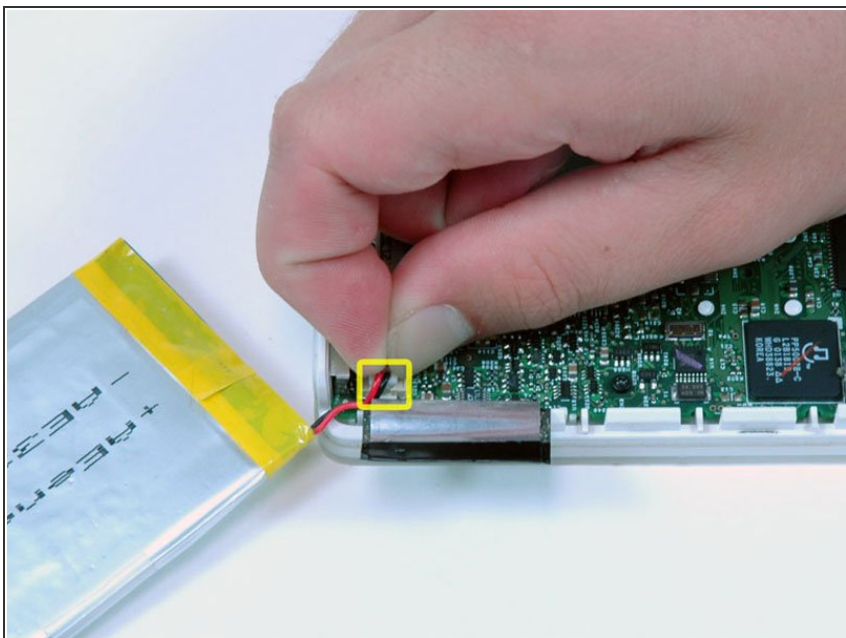
- iPodに留められた接着剤からバッテリーを持ち上げます。
- バッテリー(まだロジックボードに接続されています)をiPodの隣に置きます。

手順 7



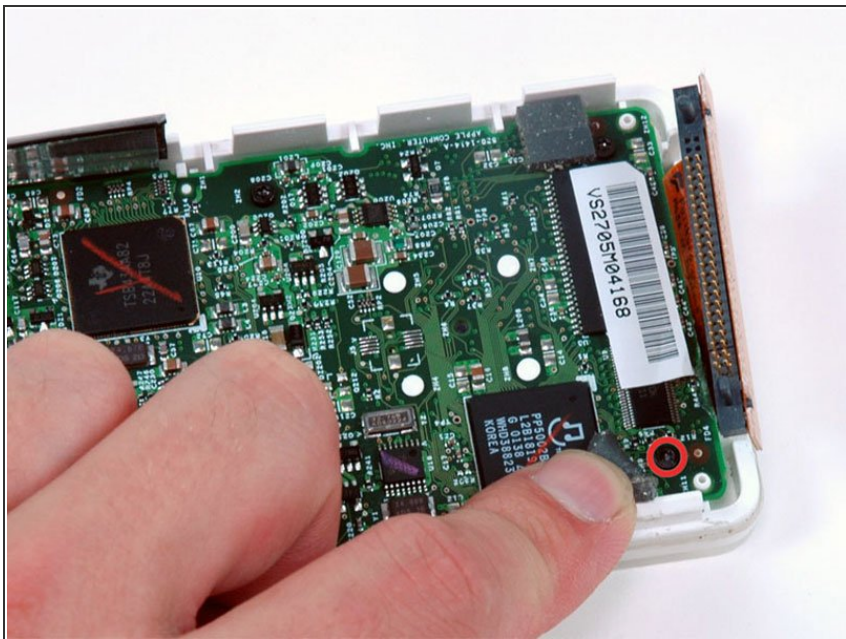
- ハードドライブからオレンジ色のリボンケーブルの接続を注意深く外します。
- ケーブルの接続が容易に外れない場合、ケーブルを左右に慎重に揺り動かすのが効果的です。
- iPodからハードドライブを持ち上げます。

手順 8 — ディスプレイ



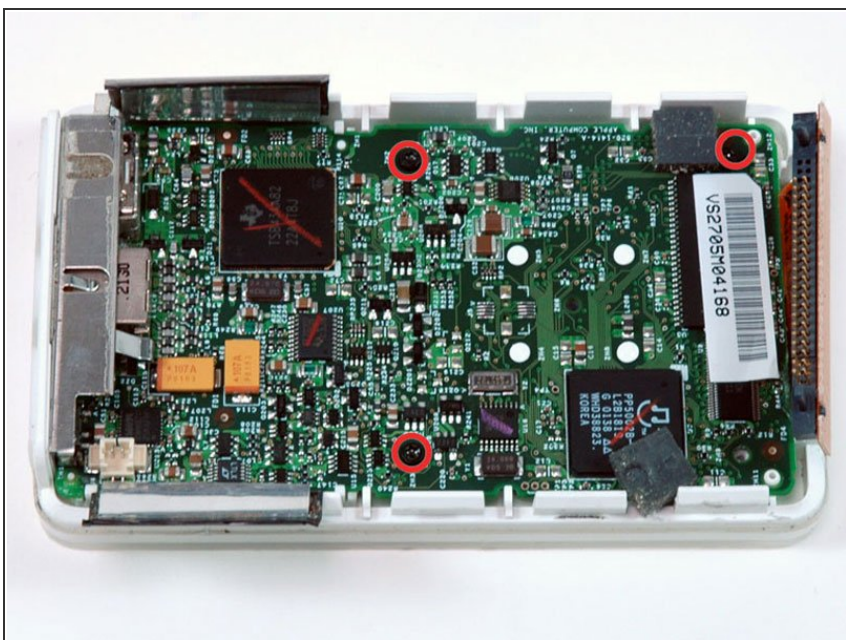
- ロジックボードから白のバッテリーコネクタの接続を注意深く外します。ケーブルではなく、コネクタのみを引っ張ってください。

手順 9



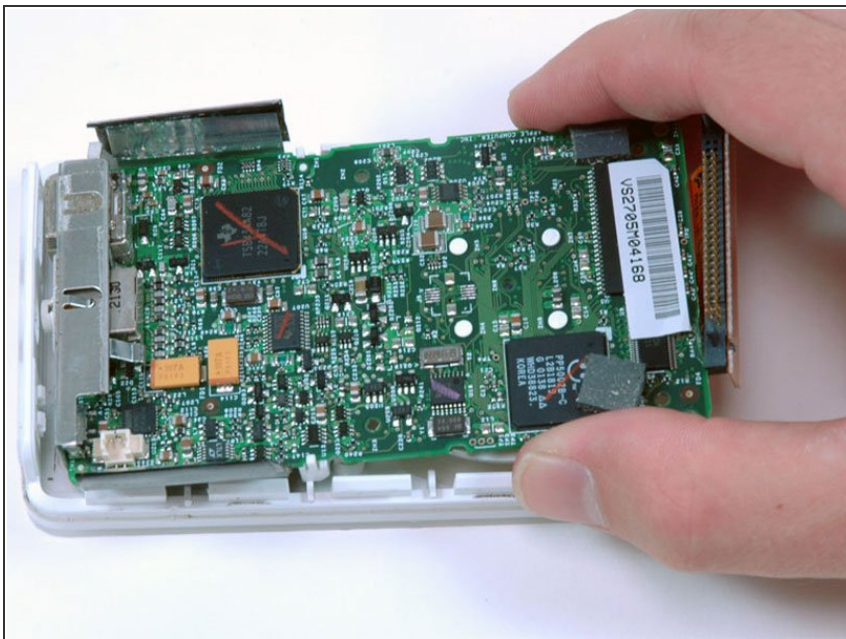
- ハードドライブリボン付近のグレーのゴム製バンパーをめくり上げ、下にあるT6トルクスネジを露出させます。
- 目で確認できるようになったT6トルクスネジを外します。

手順 10



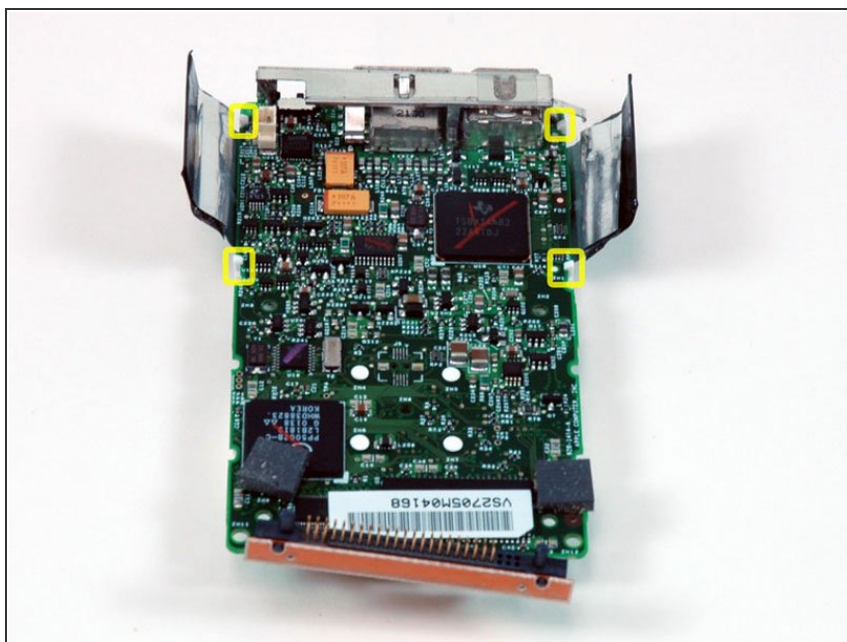
- ロジックボードから残り3本のT6トルクスネジを外します。

手順 11



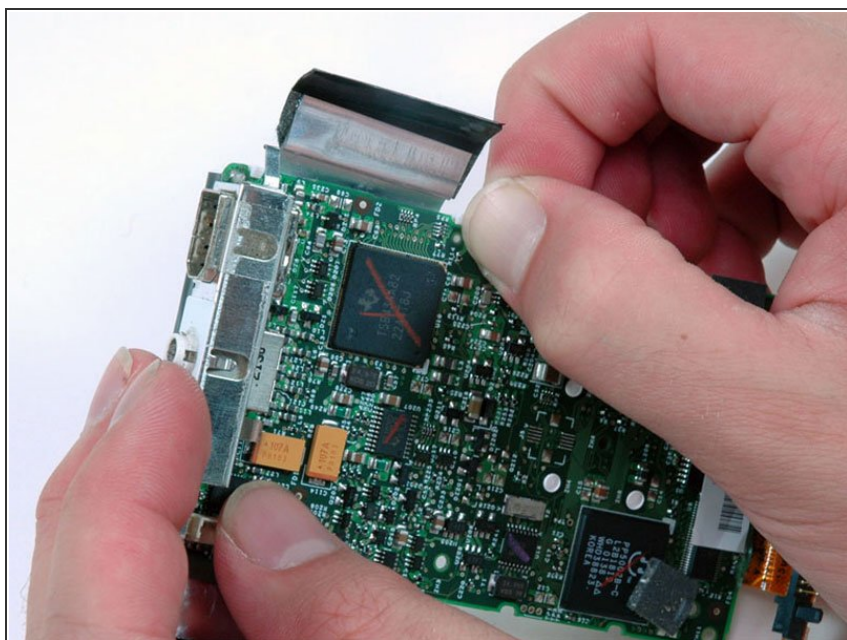
- ケースのポート先端からロジックボードをスライドして離し、iPodから持ち上げます。

手順 12



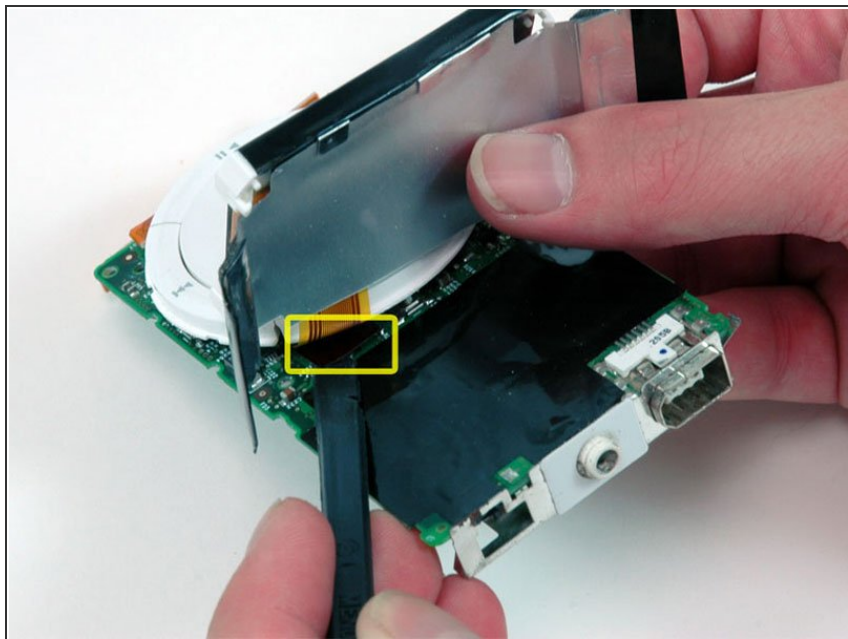
- ディスプレイをロジックボードに固定している4つの白のプラスチック製タブの位置を確認します。これらのタブは、ディスプレイを取り外す前に、解放する必要があります。

手順 13



- スパッジャーや指を使って、前の手順の画像で示されている白のプラスチック製タブを4つ解放します。

手順 14



- スパッジャーを使って、スクロールホイールの下からディスプレイリボンケーブルの接続を注意深く外します。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。